

細胞診検査を受ける患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	細胞診検体における適切な標本作製法の検討
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	（所属）病院病理部（職名）副技師長 （氏名）和田栄里子
研究の対象となる方	2014 年 1 月から 2025 年 1 月までに細胞診検査を実施した患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2029 年 12 月 31 日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 細胞診標本作製法による細胞回収率と細胞像の違いを評価することで、細胞診断の精度向上を目指すことを目的としています。 〔利用方法〕 細胞診検査で採取した細胞の残り、患者さんの年齢、病名等、既に実施済みの診療情報から、お名前、住所など個人を特定できる情報を削除して解析を行います。結果を学会や論文などに発表することがありますが、患者さんを特定できる個人情報を公開することはありません。 〔外部への試料・情報の提供〕 非該当 〔外部への提供開始日〕 非該当
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：細胞診検査で採取した細胞の残りを使用 情報：電子カルテより、年齢、性別、臨床診断、病理組織診断を収集
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2029 年 6 月 30 日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。

外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学病院 病院病理部 担当者：（職名）主任 （氏名）櫻井包子 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 37400）